

市政ぎふ未来

市議会 Report

No.7

岐阜市の未来に責任ある市政を進めるために行動する超党派のグループです。ぜひ皆様のお声をお寄せ下さい。

発行日：2013年1月15日
発行者：市政ぎふ未来
〒500-8701 岐阜市今沢町18
岐阜市議会 第6議員控室
TEL058-265-4141 内3383・3384

11月定例市議会 補正予算など議案・諮問56件を可決 次代を担う若者世代支援策を求める意見書も

11月27日から12月13日まで、平成24年第5回岐阜市議会定例会が開催され、一般会計と特別会計の補正予算や条例制定(改正)、指定管理者の指定など52議案、諮問3件、意見書2件、請願2件の審議を行いました。

11月定例会で可決・答申した事項

予算 5議案

- メガソーラー事業(調査費)、通学路のカラー舗装など 5億0千万円
- ぎふメディアコスモスの工期変更 △12億6千万円
- 市職員の採用・退職等に伴う給与費の減 △4億2千万円

条例等 35議案

- 市立幼稚園を4園から2園に再編する学校設置条例の一部改正、災害対策基本法の改正に合わせた防災会議条例の一部改正など

その他 12議案

- 工事請負契約(1億5千万円以上)の締結、指定管理者の指定(柳津道の駅・市健康ふれあい農園)など

諮問 3件

- 産業廃棄物不法投棄の行政代執行費用納付命令の督促関係など

意見書 1件

- 次代を担う若者世代支援策を求める意見書

※請願2件(所得税法第56条の廃止他)と意見書1件(原発の40年廃炉の厳格な適用)は不採択・否決となりました。



新年度予算編成に向けた予算要望書を提出

「市政ぎふ未来」の新年度予算要望書を、市長応接室で副市長に手渡しました(※当時、細江市長はケガで入院加療中)。

要望の主な内容は、防災・減災対策、子育て支援の拡大、大学病院跡地整備の推進、中心市街地の活性化、歴史を活かしたまちづくり、教育環境の充実、公共交通の整備、東海環状自動車道の建設促進と岐阜ICの周辺開発等の49項目で、所管委員会ごとにまとめ、信田議員が総括と文教委員会、松原議員が厚生委員会と建設委員会、石井議員が総務委員会と産業委員会を担当しました。

市では新年度重点政策の基本方針に「豊饒・人間主義都市」を掲げましたが、その実現のためにも不可欠な内容だと考えています。市は本格的な予算編成の作業に入りました。

議会質問

- 今議会では、会派所属議員2名が質問に登壇しました。
- 市議会ホームページでは、議会質問の様態を録画中継でご覧になれます。



代表質問 12月6日 信田朝次議員

01 災害時相互応援協定と都市間交流について
◆応援協定締結の現況は
【A. 都市防災部長】
・県内40市町村、全国中核都市37市、その他10市と締結
◆相互応援協定を含む都市間交流は
【A. 企画部長】
・国内では「鶴岡」「信長」「寺町」「スローライフ」の4サミットの加入市と交流がある。
【A. 副市長】 歴史的に縁ある都市との交流も前向きに取り組みたい



一般質問12月7日 石井浩二議員

02 鳥西運動場の人工芝生化について
【A. 教育委員会事務局長】
・ぎふ清流国体・ぎふ清流大会に伴う各種競技の強化練習や強化試合などの影響により、一般の競技団体の大会が国体後に集中し改修工事の期間と重なることが予想されたため工事が延期された。
・平成26年度には利用できるよう予算化に向け準備を進めていく。
03 岐阜市の契約における業者選定について
【A. 副市長】
・地元業者育成の観点から、地域要件の設定・地域性の勘案・地域貢献度に関する評価項目の設定をし、地域業者の受注機会確保に努めていく。
・地域業者の育成を図り、地域経済の発展と地域雇用の安定を目指す観点で、これまでの施策の効果を十分整理・検証した上で、競争性・透明性・公正性及び品質を確保しつつ、市内業者に優先発注する施策について検討していく。

02 再生可能エネルギーの活用に向けた取組について
◆市施設の節電結果とスマートハウス、タウン、シティの現状と計画は
【A. 都市建設部長】
・22年比10%以上の電力使用量削減を達成
・市内では、スマートハウスの建築事例はあるが、スマートタウンはない
・明郷小、本郷公民館で「スマートシティ岐阜実証事業」に取り組んでいる。
【まちづくり推進部長】
・黒野北団地は現在の入居世帯20戸が退去した後、施設整備や売却等実施する。

03 岐阜市の防災対策について
【A. 防災監兼都市防災部長】
・全国41の中核市との間で災害相互応援協定を締結しており、被災経験がある都市からも様々な課題や経験を学びとり、今後の防災対策につなげていく。
・岐阜市の地域特性や現在の防災体制などを比較検討の上、取り組むべき課題としてまとめ、被災経験がある都市などとの情報交換を行い、防災対策の充実強化を図っていく。

03 歴史都市への取り組みについて
◆岐阜市歴史的風致維持向上計画は
【A. 都市建設部長】
「岐阜まつりと岐阜城下町」「長良川鶴岡と鶴匠の家」等の認定を目指し、国へ申請予定
◆信長公居館跡発掘調査の成果と今後は
【A. 教育長】
・庭園跡、建物跡、石垣などがみつかっており、この程程に使用されたわが国最古の金箔瓦の発見が注目されている。発掘調査案内の土日オープンや信長フォーラムなどでPRする。

04 ぎふ清流国体・ぎふ清流大会の成果と今後について
【A. 農林部長】
・弁当レシピとパッケージイラスト公募し採用、レシピについては48種類、約3,200個の弁当すべてに1品目以上使用し、岐阜の特産物が多くの方々にPRできた。また、ホームページでもレシピ集を公開し、本年3月から11月末までに963件のアクセスがあった。
・地産地消を積極的に販売・活用する店舗等を支援する「地産地消推進の認定店事業」を「地産地消立市」推進策のひとつとして取り組んでいる。

04 空き地、空き家の管理について
◆空き地の環境保全条例の対応状況は
【A. 健康部長】
・空き地の雑草管理は年間約200件。現地調査し、所有者、管理者に指導し、解決をはかっている。
◆空き家問題の検討状況、条例化の考えは
【A. 企画部長】
・3回の会議を開催、6つの部局に問題がまたがっており、窓口一本化を計るよう調整する。
・未解決の空き家は昨年末で81軒、課題を整理し、必要であれば条例も制定していく。

05 長良川うかいミュージアムについて
【A. 商工観光部長】
・8月1日の開館後4ヶ月間で65,481人の来館者、展示室は35,615人の来館者であった。来館者25年3月末までの展示室への来館者目標人数は101,660人なので、まだまだ少ないのが実情。
・「ロビーの休憩用の椅子の設置」「外国語対応の充実」「駐車料金の見直し」「夜間照明設置」「車いすでの移動がしやすい」などのご意見があり、岐阜市と管理指定業者が協議を行い対応を検討し、より良い管理運営に努めていく。

委員会審査



12月10~12日 松原和生議員

厚生委員会へは、今定例会で最も多い29議案と諮問1件が付託されました。

補正予算では「メガソーラー発電事業の調査費」について、太陽光パネルの耐用年数や維持管理費用、他都市での事例、候補地が一般廃棄物最終処分場の真上であることから地盤の強度や遮水シート破損の懸念等々が質問され、討論で「(事業の方向性に賛成しながら…)心配される地盤の耐久性、直営・賃貸などの運営方法等を十分に精査して進めること」を要望しました。介護保険事業特別会計の「地域包括支援センター増設」については、担当区域を細分化する理由や市民サービスの状況などが質問され、討論で「介護保険制度の基幹的な業務であり、委託業者の選定に当たっては総合的な観点から適切な事業者を選定すること」を要望しました。

条例制定(改正)の多くは、地域主権改革一括法の施行に伴い、福祉施設等の設備や運営に関する基準を地域の特性に合わせて条例で定めるもので、特別養護老人ホーム、障害者支援施設、児童福祉施設、介護保険の居宅サービス、その他福祉施設・サービスに関係した19条例です。基本的には国が標準と示す内容に準じますが、本市独自の基準や規定も盛り込まれ、一部では省令基準の緩和・充実・追加となっています。各施設・サービスの現状や課題、利用者の声の反映状況等々が質問され、討論では「地域主権改革一括法(地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律)の趣旨を踏まえ、岐阜市の特性に合わせた更なる独自基準の拡大も視野に入れた条例の運用」を要望しました。その他、「障害者支援施設等建設助成」の補正予算、暴力団排除条例(法改正に合わせた引用条項等の修正)、工事請負契約の締結(東部クリーンセンター設備改良工事18億6千万円)等が審議されました。全ての議案と諮問について、いずれも全会一致をもって原案の通り可決され、本会議へと送られました。

ぎふ未来 中央部①版



担当議員 松原 和生
 副幹事長(当選4回) 48歳
 〒500-8042 岐阜市末広町12番地9
 TEL058-264-4853 FAX058-264-4800
 E-mail info@matsubara-kazuo.jp

- 厚生委員会委員
- 総合交通対策特別委員会委員
- 中央卸売市場開設運営協議会委員
- 岐阜市青少年問題協議会委員
- ぎふ清流国体・ぎふ清流大会岐阜市実行委員会参与

News & Topics

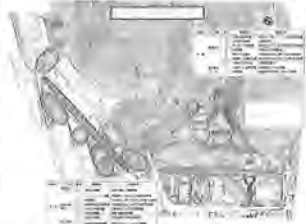
●岐阜公園再整備計画(案)を策定

岐阜の名付け親でもある織田信長の時代、岐阜公園には信長居館や政庁、武家屋敷が立ち並び、天下に号令を発する信長の拠点として、実質的な国の中心でありました。最近では、岐阜城跡が国史跡の指定を受け、信長居館跡の発掘調査で成果が見られるなど、岐阜の持つ歴史資産が改めて注目を集めています。

そこで、本物の歴史の魅力を活かした「信長の鼓動が聞こえる歴史公園」をテーマに岐阜公園を整備し、鶺鴒と並ぶ観光資源として誘客に役立てるとともに、市民の憩い・学習・交流の拠点とする、岐阜公園再整備計画(案)が策定されました。

戦国歴史ゾーン、近代歴史ゾーン、歴史的風致維持ゾーンに区分し、金華山・長良川の豊かな自然環境も取り込んだ、日本を代表する公園づくりを目指します。

再整備計画(案)については、11月16日から12月15日にかけて、パブリックコメントによる市民の意見募集が行われました。



●名鉄高架事業が実現へ(県議会で知事答弁)

岐阜市では、名鉄高架事業の早期事業着手を求めてきましたが、岐阜県議会において、知事(事業主体は県)が整備を開始する考えを表明しました。

名鉄岐阜駅～岐阜南駅(約2.9キロ)の高架事業のうち、名鉄岐阜駅寄りの約1.5キロを先行して行うもので、10年以上凍結状態の大規模事業が整備区間を絞り込むことでようやく動き出します。

この事業によって「開かずの踏切」の解消など交通の円滑化や、鉄道に分断された地域の一体的整備によるまちづくりなどが進展します。また、加納駅と茶所駅を統合し、駅前ターミナルを持つ新駅を設ける構想となっています。

(図面等は岐阜新聞の記事より引用)



●市議会厚生委員会の行政視察

10月の後半、市議会厚生委員会の行政視察で、福山市と諫早市に出張しました。

福山市(広島県)は人口47万人、一般会計予算1660億円、瀬

戸内海に面した中核市です。議事調査課長から市政のあらましと議会の状況について伺った後、環境総務課長から視察項目である地球温暖化対策実行計画「スクラムふくやま☆エコトライ40」について説明を受けました。40とは民生部門・運輸部門で、温室効果ガスの排出量40%削減を目指すということです。質疑応答の後、中国地方初のメガソーラー(マツダスタジアム2個分)やリサイクルプラザ(環境学習の拠点施設)を見学しました。

2日目の諫早市(長崎県)は、人口14万人、一般会計予算580億円、新しい市庁舎は1年半前に竣工とのこと。高齢介護課の課長補佐から視察項目である諫早市高齢者の見守り・支え合い事業について説明を受けました。高齢化率は24%(岐阜市も24%)で悩む所は同じです。独居の高齢者にGPS端末を貸与するシステムや、見守りネットワーク活動の体制などが参考になりました。終了後に、議会事務局の案内で、諫早湾干拓事業の裁判で国が敗訴し、開門調査が決まった潮受堤防の様子を見学しました。



●日本未来の党とは関係ありません

12月(衆議院議員選挙公示の直前)の朝日新聞と中日新聞に、私達の会派の記事が掲載されました。両紙とも地方版では無く社会面です。

「私たちの会派と日本未来の党(平成24年11月28日設立)とは関係ありません。=市政ぎふ未来(平成23年5月2日設立)」と控室の扉の外に掲示した写真と幹事長のコメントです。そこには、にわか仕立て(選挙用の目くらしで看板を塗り替えた)新党への、皮肉の意味も込められていました。

※私達の会派は、岐阜市の「未来」に責任ある市政を進めるために集まった、超党派によるグループです。



●火災には十分にお気を付けください

地元では消防団員(班長)を務めています。写真は、建物火災の出動で使用した消防ホースを洗浄し、コンクリート柱に吊り上げて乾かす作業中です。ホースの両端を2人で持ってずらし、1人が水をかけて、1人がデッキブラシで擦ります。最後まで行くとひっくり返して裏側を行います。

年末に近所で建物火災(全焼)が2件続き、1人が亡くなりました。原因は、灯油ストーブの給油中のミス、もう一件は漏電とのこと。被害に合われた方々自身が、まさかと思う不幸で残念な出来事でした。懸命の消火活動で、類焼だけは免れました。

全てを焼き尽くす恐ろしい火災。決して他人ごとではありません。皆様も火の元や電気まわりなどには十分にお気を付けいただきたいと存じます。



ホームページのご案内

どうぞご覧ください。

KAZUO MATSUBARA

岐阜市議会議員

まつばら 和生

県都岐阜市に魅力と活力を！
 いつもお話しになりやすいです。皆様の困りごとにお応えできるようお力をお貸しします。今後ともご縁のほどよろしくお願い申し上げます。

4年前の岐阜小学校に続いて、4月に岐阜中央中学校が誕生し、地元の金華・長良川地区に開校する学校統合が完了しました。地域の皆さんが複雑な思いの中で、未来のために決断し、変わる勇気を持たれたことは、行政が感じます。本とすべき所であり、市政の場でも変化を遂げ、改革に挑戦したいと改めて思っています。

プロフィール
 活動日記
 旅の思い出
 まちづくり
 議会での役割
 多岐の活動
 議会だより
 所属党派
 メール
 ブログ
 選挙結果
 事務所

ブログ毎日更新中。
http://blog.livedoor.jp/matsubara_kazuo

フェイスブックを始めました。
<http://www.facebook.com/matsubara.kazuo>

<http://www.matsubara-kazuo.jp>

松原和生ホームページに、たくさんのアクセスを頂戴し有り難うございます。この紙面で伝えきれない数多くの情報を掲載していますので、是非ご覧いただきたく存じます。メールからのご意見等もお待ちしています。

まつばら和生後援会主催 日帰り親睦バス旅行

多賀大社・忍者屋敷といちご狩り

- ★出発日 平成25年2月10日(日曜日)
- ★集合 伊奈波神社前広場 午前7時30分
- ★行程 伊奈波神社前～多賀大社(参拝)～信楽焼窯元(見学・昼食)～伊賀流忍者屋敷～いちご狩り～伊奈波神社前(午後7時頃予定)
 ※滋賀～三重間は新名神を利用
- ★会費 6,000円
- ★申込先 まつばら和生後援会 (電話264-4853) まで
- ※長良橋通り・金華橋通りでの乗車(岐阜駅前まで)はご相談下さい。
- ※2月4日までにお申し込みください。